

海津市南濃町地内中学校適正配置等の基本方針概要

平成18年8月9日
海津市教育委員会

海津市教育委員会は、旧南濃町からの引継事項を基に、海津市全体の中学校適正配置計画について検討し、以下のとおり基本方針を定めた。

1. 海津市立中学校適正配置計画

旧南濃町から引き継ぎされた南濃町地内の中学校適正配置計画を尊重し、市立中学校は旧町ごとに1校ずつ配置し、計3校とする。

2. 海津市総合開発計画への位置づけ

南濃町地内中学校統合計画を海津市総合開発計画に位置づけ、実行性のあるものとして、市当局並びに議会の承認を受け、事業を推進する。

3. 統合にあたっての基本的な配慮事項

- ①財政状況が厳しい中で、中学校の適正規模・適正配置を図るため、前期・後期の2期に分けて、学校統合を進める。
- ②生徒の通学の安全を確保するとともに、通学距離5kmを超える生徒には通学助成を行う。
- ③校名・校歌・校旗・制服等は、関係する学校の保護者・関係者等の話し合いを尊重して検討を進める。

4. 具体的な整備計画

計画期間	平成18年度から平成25年度の8年間
前期計画	平成18年度から平成21年度まで
後期計画	平成22年度から平成25年度まで

(1) 前期計画（平成18年度から平成21年度まで）

- ①現城山中学校地内への3校統合中学校の基本計画を策定し、用地買収等を進める。
- ②老朽化した施設が多い城山中学校と南濃中学校の耐震補強工事と改修工事を実施する。
- ③上記事業推進と併せ、
 - ・養南中学校と城山中学校を統合し、1中学校区とする。
 - ・この中学校区に含まれる小学校区は、下多度小学校・城山小学校の各学区とする。
 - ・統合は、平成20年4月1日とする。
 - ・統合中学校の位置は、現城山中学校とする。

(2) 後期計画（平成22年度から平成25年度まで）

- ①3校統合中学校の敷地造成・建築工事を順次進める。
 - ・この中学校区に含まれる小学校区は、下多度小学校・城山小学校・石津小学校の各学区とする。
 - ・統合は、平成26年4月1日とする。
 - ・統合中学校の位置は、現城山中学校地内とする。

○海津市南濃町地内中学校適正配置(統合)計画(案)表

年度等 学校等	前期計画 (平成 18 年度～平成 21 年度)	後期計画 (平成 22 年度～平成 25 年度)
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 校統合中学校の基本計画策定 ・ 用地買収 (場所：城山中学校地内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 校統合中学校の敷地造成・建築工事 (場所：城山中学校地内)
養南中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 20 年 4 月 養南中学校・城山中学校統合 (場所：城山中学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年 4 月 養南・城山統合中学校と南濃中学校統合 (場所：城山中学校地内)
城山中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 城山中学校校舎等の耐震補強工事、改修工事 	
南濃中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校舎等の耐震補強工事、改修工事 	